

トゥモロー・ワールド (2006)

CHILDREN OF MEN

メディア 映画

ジャンル SF サスペンス ドラマ

製作国 アメリカ/イギリス

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2006/11/18

公開情報 東宝東和

【キャッチコピー】

唯一の希望を失えば、人類に明日はない

【解説】

“ダググリッシュ警視シリーズ”などで知られる英国を代表する女流ミステリ作家P・D・ジェームズの『人類の子供たち』を「ハリー・ポッターとアズカバンの囚人」のアルフォンソ・キュアロン監督が映画化した近未来SFサスペンス。子供が誕生しなくなった近未来の地球を舞台に、人類の未来を左右する一人の少女を巡る攻防に巻き込まれた主人公の運命をスリリングに描く。クライマックスの戦闘シーンでの長回しをはじめ技巧を駆使した臨場感あふれる映像表現が高く評価され、ヴェネチア国際映画祭ではオゼッラ賞（技術貢献賞）を獲得した。

人類に最後の子供が誕生してから18年が経過した西暦2027年。原因がわからないまま子孫を生み出すことの出来なくなった人間には滅亡の道しかないのか。希望を失った世界には暴力と無秩序が際限なく広がっていた。世界各国が混沌とする中、英国政府は国境を封鎖し不法入国者の徹底した取締りで辛うじて治安を維持している。そんなある日、エネルギー省の官僚セオは、彼の元妻ジュリアン率いる反政府組織“FISH”に拉致される。ジュリアンの目的は、ある移民の少女を“ヒューマン・プロジェクト”という組織に引き渡すために必要な“通行証”を手に入れることだった。最初は拒否したものの、結局はジュリアンに協力するセオだったが…。

【クレジット】

監督	アルフォンソ・キュアロン	Alfonso Cuaron
製作	マーク・エイブラハム	Marc Abraham
	エリック・ニューマン	Eric Newman
	ヒラリー・ショー	Hilary Shor
	トニー・スミス	Tony Smith
	イアイン・スミス	Iain Smith
製作総指揮	アーミアン・バーンスタイン	Armyan Bernstein
	トーマス・A・ブリス	Thomas A. Bliss
原作	P・D・ジェームズ	P.D. James
脚本	アルフォンソ・キュアロン	Alfonso Cuaron
	ティモシー・J・セクストン	Timothy J. Sexton
撮影	エマニュエル・ルベツキ	Emmanuel Lubezki
プロダクション デザイン	ジェフリー・カーランド	Geoffrey Kirkland

『人類の子供たち』／『トゥモロー・ワールド』
(早川書房刊)

	ジム・クレイ	Jim Clay	
衣装デザイン	ジェイニー・ティーマイム	Jany Temime	
編集	アルフォンソ・キュアロン	Alfonso Cuaron	
	アレックス・ロドリゲス	Alex Rodriguez	
音楽	ジョン・タヴナー	John Tavener	
出演	クライヴ・オーウェン	Clive Owen	セオ・ファロン
	ジュリアン・ムーア	Julianne Moore	ジュリアン・テイラー
	マイケル・ケイン	Michael Caine	ジャスパー・パルマー
	キウエテル・イジヨフォー	Chiwetel Ejiofor	ルーク
	チャーリー・ハナム	Charlie Hunnam	パトリック
	クレア=ホープ・アシティ	Claire-Hope Ashitey	キー
	パム・フェリス	Pam Ferris	ミリアム
	ダニー・ヒューストン	Danny Huston	ナイジェル
	ピーター・ミュラン	Peter Mullan	シド
	ワーナ・ペリーア	Oana Pellea	
	ポール・シャーマ	Paul Sharma	
	ジャセック・コーマン	Jacek Koman	
	エド・ウェストウィック	Ed Westwick	